

アメリカバク



世界遺産の大湿原、 パンタナールの動物たち

いっごうみつあき
岩合光昭写真展 PANTANAL
パンタナール —世界遺産の大湿原—
清流がつむぐ動物たちの聖域
2024.8.10[土]—9.29[日]

大 人気の動物写真家・岩合光昭さんの写真展、撮影の舞台は南米大陸中央部に位置する世界最大級の熱帯湿地・パンタナールです。日本の本州に匹敵する広大な湿原は、雨季と乾季でドラマチックな変化をみせ、多彩な野生生物が息づく生命の宝庫として知られています。

約300種が生息する哺乳類の王者はジャガー。猫のようにお腹をみせてゴロゴロとかわいらしい姿を見せたかと思えば、狙いを定め、崖から水中にジャンプ! 自分よりも大きなパラグアイカイマンの首

を一噛みで仕留めます。

パラグアイカイマンをはじめとする爬虫類は約480種類を数えます。朝日の中、下からあおるような位置で撮りたいと、水際にいた2メートルを超える大きなワニに地面を這うように少しずつ近づいて… 最後はワニの目の前までいってカメラにおさめた大迫力の一枚です。

1,000種にも及ぶという鳥類からは、ウシタイランチョウをご紹介します。なぜだか、カピバラの鼻でひとやすみしようと、距離をはかっている微笑ましい瞬間です。

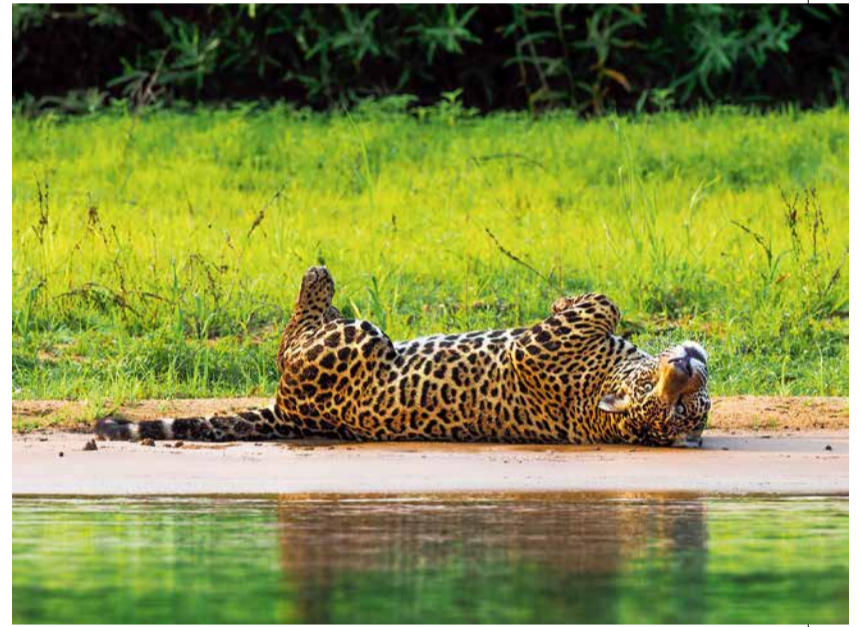
岩合さんがパンタナールに興味

をもった1985年当時、同地に至るには困難を極めました。雨季には川から水があふれ大部分が水没するため、人の手が入りにくく、それ故、豊かな自然が残されたのです。縦貫道ができ多くの人が訪れるようになった現在では、開発による野生動物の生息地破壊や、乱獲による生息数減少などが問題になっています。

清流が紡ぐ命の営み、パンタナール。岩合さんが写真を通して私たちに伝えようとしているメッセージを、ぜひ受け取りに来てください。

(学芸グループ主任 志田理子)

ジャガー



パラグアイカイマン



スマレコンゴウインコ



カピバラとウシタイランチョウ

© Mitsuki Iwago

ミュージアムショップ

「岩合光昭写真展 PANTANAL」(8/10-9/29)

岩合さんの最新刊!!

一筆箋

展覧会おすすめ商品のご紹介

PETしおり

PANTANAL ポストカード

A4クリアファイル

回転クリップ

Clear clip

帽子 (ネイビー)

Tシャツ (紺)

ランチトート (ピンク)

図録『PANTANAL』『虎』『この素晴らしい世界』

ミニタオル (ブルー)